

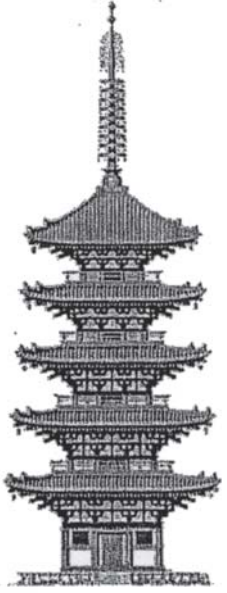
弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。今日はご
祥当。いよいよ春本番ですね。さ
て、紙上遍路のかわら版。残すは
二十七ヶ寺。頑張って打ち通しま
しょう。今月も元気に出発です。

★伊予水軍菩提寺

六十一番から約一・九キロメー
トル、六十二番は**天養山宝寿(ほ
うじゅ)寺**。

天平年間に**聖武天皇**が諸国に一
の宮を造営。**伊予一の宮の大山祇
(おおやまざみ)神社**の別当寺と
して創建されたのが縁起。

弘法大師がこの寺に長く逗留し
た折、難産に苦しむ国司夫人に境
内の**玉の井**の水を加持祈禱して与
えると、夫人は無事出産。

以来、お大師様が彫ったご本尊、
十一面観世音菩薩は**安産の観音様**
として信仰を集めました。

瀬戸内海の**大三島(おおみしま)**
にある**大山祇神社**は**伊予水軍(村
上、河野、越智)**が信仰。別当寺

である**宝寿寺**は伊予水軍の菩提寺
でもありました。

★吉祥天マリア像

六十二番から約一・三キロメー
トル、六十三番は**密教山吉祥(き
ちじょう)寺**。

お大師様がこの地を巡錫した際、
光を放ち、靈気に満ちた檜に出会
い、この靈木で**毘沙門天**を彫像。
四国霊場の中で**毘沙門天**がご本尊
の札所は吉祥寺だけです。

本堂の手前には高さ一メートル
ほどの**成就石(じょうじゅいし)**。
石の中央に開いた穴に**金剛杖**を通
すと願いが成就すると言われてい
ます。

寺宝として知られる高さ約三十
センチ、純白の**高麗(こうらい)焼
のマリア観音像**。

土佐沖で難破したイスパニア船
の船長が**長宗我部元親**に寄贈。元
親はマリア像とは知らず、**吉祥天**
のように美しい観音像として伝承。
キリスト教弾圧の難も逃れ、寺
宝として今日に伝わっています。

★お山開きの「なんまいだ」

六十三番から約三・三キロメー

トル、六十四番は**石鉄山(いしづ
ちざん)前神寺(まえがみじ)**。
先月の六十番、**石鎚(鉄)山(い
しづちさん)横峰寺(よこみねで
ら)**でも登場した**石鎚山**。前神寺
は石鎚山の麓にあります。

修験道の祖、**役行者(えんのぎ
ょうじや)**は修行中に**阿弥陀如来**
が**蔵王権現**となって現れたのを感じ
得。

役行者は**阿弥陀如来**の尊像を彫
り、それを祀ったのが開創の縁起。
お大師様も二度入山。参籠して
虚空蔵求聞持法などを修法。

恒武天皇は病氣平癒を勸願。成
就の報恩に前神寺の寺名を下賜し
ました。

前神寺は山頂の**石鎚権現**の別当
寺。山頂近くには**奥前神寺**と呼ば
れる分寺。麓の本寺は別名、**里前
神寺**。

毎年七月の**お山開き**には、里前
神寺から**黒瀬峠**を越えて奥前神寺
まで、白衣姿の数万人の信者が法
螺貝の音とともに「**なんまいだ(南
無阿弥陀仏)**」を称えて登ります。

★子宝杓子
六十四番から約四十六キロメー
トル、六十五番は**伊予最後の霊場、
由霊山(ゆれいざん)三角寺(さ
んかくじ)**。

お大師様が**三角の護摩壇**を築い
て護摩を焚き、**降伏(ごうぶく)**
護摩秘法を修法。この護摩壇跡が
庫裡と薬師堂の間にある**三角(み
すみ)池**の中の島に現存。寺号は
この護摩壇に由来します。

寺は標高約四百三十メートルの
平石山の中腹。寺号に因んで山は
別名、**三角寺山**。桜の名所です。
ご本尊、**十一面観世音菩薩**は開
運厄除け・**安産子安の観音様**とし
て信仰を集めています。

寺で**子宝杓子(しゃもじ)**を授
かり、夫婦で仲良く食事をすると
子宝に恵まれ、子どもを授かった
後にその杓子と新しい杓子を奉納
してお礼参りする習わしです。



四国八十八ヶ所霊場マップ
(六十二番から、六十五番)

★四国高野

来月からいよいよ讃岐(香川)、
涅槃の道場に入ります。六十六番
は**阿波(徳島)**と讃岐の境にある
雲辺寺。別名、**四国高野**。乞ご期

